

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	東小学校前通学路道路拡幅整備事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	08	02	03	01	72
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路建設課					
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備	主管課長	小野 満寿夫					

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民・児童	意図	歩道整備による安心、安全な歩行空間を確保する。
事業内容	国道6号線交差点から東部中学校入口交差点までの約520m区間について、自転車・歩行者の安全確保を目的に道路整備を行い、通学路における安全対策を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度から現況測量及び道路設計に着手し、平成26年度は道路拡幅整備計画について地元説明会及び関係機関協議を実施した。平成27年度からは、不動産鑑定及び物件調査を実施し、平成30年度までに全地権者から用地の取得を前提とした事業への同意が得られた。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	整備率	52.20	62.10	69.70	%	↑↑↑	404,734,523円/579,941,000円 (執行済額/全体事業費)
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 全体地権者17名に対し16名の地権者から用地を取得した。また、未買収用地地権者から事業への了解を得た。用地確保できた国道6号線から東小学校入口までの、歩道整備工事(L=203m W=10m(歩道幅員3m))が完成した。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		190,710,776	128,704,964	51,268,303				
事業費(b)(円)		183,845,776	118,636,964	44,676,303				
うち一般財源		12,452,096	55,688,014	20,556,303				
職員給与と費(c)(円)		6,865,000	10,068,000	6,592,000				
人役・職員(人)		1.00	1.50	1.00				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	用地取得及び物件調査並びに工作物等の補償契約締結に向け交渉を進める。また、用地確保ができた国道6号線側から東小学校までの歩道整備工事を進める。	③取組における課題(Check)	令和2年度の事業完了に向け、諸手続及び工事を進める。
②H30に実施した取組(Do)	全地権者から用地を取得、もしくは事業への了解を得た。用地確保できた国道6号線から東小学校入口までの歩道整備工事(L=203m W=10m(歩道幅員3m))が完成した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	令和元年度に未買収用地の取得及び支障電柱の移設を行い、令和2年度に残区間317mの工事を進める。